

編集後記

多くの方々に支えられながら、横浜国立大学教育相談・支援総合センターの研究論集第19号の発刊となりました。関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。

元号が新しくなって初めて刊行される本号では、本センターが地域貢献の一環として行っている活動の1つである、対人援助職者を対象とした研修活動について、関係の先生方に「特集」として寄稿いただきました。地域貢献がこれから一層求められる中において、多くの方に本センターがどのような活動を行ってきたかを知っていただく機会を作りたく、ご寄稿いただきました。編集委員長として、この場を借りて、関係の先生方に御礼申し上げます。

本センターは大学院生の実習や専門家の実践的研究の場として、また地域に開かれた相談・支援の臨床の場として多様な機能を果たしながら今日に至っております。教育相談・支援総合センターにおける相談・支援活動はもとより、臨床心理学的な諸研究のより一層の充実のために、今後も誠実に注力していく所存です。

どうぞご一読いただき、ご忌憚のない意見、ご感想を頂戴できれば幸いに存じます。

(編集委員長 高本真寛)

本研究論集には、心理臨床および教育臨床の事例研究が記載されていますので、プライバシー保護のため、保管および取扱に十分ご配慮いただきたくお願いいたします。